

令和 4 年度の「杉並区プレミアム付商品券等事業」の取組状況

コロナ禍における原油価格・物価高騰対策の一環として、区内店舗及び区民生活を支援するために実施している「杉並区プレミアム付商品券等事業」の取組状況について、以下のとおり報告します。

1 事業の概要等

(1) キャッシュレス決済によるポイント還元

(2) のプレミアム付商品券（紙商品券）の発行に先立ち、令和 3 年度に行った二次元コード方式によるデジタル商品券の実績等を踏まえ、他の方式によるデジタル活用を試行して区内店舗等を支援するため、東京都生活応援事業補助の適用を受けて、キャッシュレス決済によるポイント還元を実施した。

項目	内容
対象のキャッシュレス決済	PayPay
利用方法	対象のキャッシュレス決済を期間中に利用した場合にポイントを還元
ポイント還元率	30%
ポイント付与上限額	1 回 2,000 ポイント、期間中合計 7,000 ポイント (1 ポイント=1 円)
利用可能店舗	対象のキャッシュレス決済の区内取扱店舗(大型店、大手チェーン店、コンビニエンスストア等を除く) 約 5,700 店
利用期間	令和 4 年 12 月 1 日(木)から 12 月 20 日(火)まで
ポイント還元額	379,207,525 円 ※還元対象となった決済取引額は約 15 億円
周知方法	広報すぎなみ(11/1 号、11/15 号)、区ホームページ・SNS(11/1～)、PayPay ホームページ(10/31～)、チラシ(駅広報スタンド等 12/1～)、ポスター・のぼり(区内全 17 駅・対象店舗 12/1～)、事業者向け説明会(11/8)、区民向け説明会(11/29、12/9)

<店舗及び区民の声>

- ・売上が通常の 2～3 倍に増えた。第 2 弾以降も実施してほしい。(店舗)
- ・決済手数料がかかるので、キャッシュレス決済の売上が増えると困る。(店舗)
- ・対象店舗が多く、商品券のように前もって買わなくて済むのが良い。(区民)
- ・PayPay 以外のキャッシュレス決済も対象としてほしかった。(区民)

(2) プレミアム付商品券（紙商品券）

(1) のキャッシュレス決済によるポイント還元を引き続き、一定期間継続的に区内店舗等を支援するため、デジタル弱者にも配慮した紙商品券を発行した。

項目	内容
販売方法	事前申込(Web 又はハガキ)により販売 (キャッシュレス決済によるポイント還元の利用者も申込可)
プレミアム率	30%
販売価格等	1セット 5,000 円(6,500 円分、500 円券×13 枚綴り)
購入限度額	1 人 40,000 円(8 セット)
発行規模	額面総額 5.2 億円(8 万セット)
利用可能店舗	区内で小売業、飲食業、サービス業などを営む店舗や事業所 (店舗面積が 500 平米以上の大型店舗等を除く) 1,782 店(令和 5 年 3 月 15 日現在)
利用期間	令和 5 年 2 月 28 日(火)から 5 月 31 日(水)まで
周知方法 (店舗)	広報すぎなみ(12/1 号)、区ホームページ・SNS・特設サイト(12/1~)、チラシ・ポスター(駅広報スタンド、区掲示板等 12/1~)、全 124 商店街・(1)の利用可能店舗約 5,700 店・令和 3 年度の杉並区プレミアム付商品券事業の取扱店舗 1,863 店に個別周知(メール・電話等 11/22~)
周知方法 (区民)	広報すぎなみ(1/15 号)、区ホームページ・SNS(1/12~)、特設サイト(12/21~)、チラシ・ポスター(駅広報スタンド、区掲示板、町会・自治会掲示板等 12/21~)、区内全保育園の保護者に個別周知(チラシ 1/10~) ※事前申込期間(1/12~2/9)前の 1/10 から利用可能店舗一覧を特設サイト等に公表するとともに、事前申込期間中の 1/16 から取扱店舗ステッカーを利用可能店舗に掲示

<当選者の決定>

○発行規模を上回る 42,506 人/262,416 セット（うち区民は 39,362 人/243,919 セット）の申込があったため、7~8 セットの申込者の当選数を 4 セットにするなどの調整をした上で、区民を対象に抽選を行い、26,960 人を当選とした。
(区民の当選倍率は約 1.46 倍)

2 今後の主なスケジュール（予定）

令和 5 年 5 月 31 日	プレミアム付商品券(紙商品券)の利用期限
~6 月中旬	プレミアム付商品券(紙商品券)の利用者及び利用可能店舗にアンケートを実施
6 月 30 日	プレミアム付商品券(紙商品券)の換金期限
~9 月	実施結果のまとめ